

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
5月7日	シムコ デー オオダ テ 1 464-08	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 1 464-11	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 1 505-07	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 1 507-09	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 3 544-05	デュロック種	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
5月7日	シムコ デー オオダ テ 1 547-03	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 2 571-06	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 1 575-11	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 4 577-09	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 2 586-06	デュロック種	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
5月7日	シムコ デー オオダ テ 2 696-08	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 4 711-07	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 2 712-07	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 6 722-11	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 3 748-09	デュロック種	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
5月7日	シムコ デー オオダ テ 5 776-11	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 1 810-03	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 1 810-05	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 6 812-08	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 6 812-10	デュロック種	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
5月7日	シムコ デー オオダ テ 5 827-05	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 5 827-06	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 3 870-09	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 1 904-05	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 1 907-05	デュロック種	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
5月7日	シムコ デー オオダ テ 3 931-05	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 5 974-08	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 5 974-06	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 1 005-06	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 2 002-06	デュロック種	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
5月7日	シムコ デー オオダ テ 1 394-09	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 1 394-07	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 1 394-05	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 6 642-03	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 6 642-05	デュロック種	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
5月7日	シムコ デー オオダ テ 5 643-11	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 2 644-07	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 5 671-07	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 5 671-08	デュロック種	なし									
5月7日	シムコ デー オオダ テ 1 682-08	デュロック種	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
5月7日	ソールインパクト	サラブレッド種	なし									
5月7日	沙羅5	黒毛和種	なし	F	F	F	F	F				
5月8日	ボーソーエル4 チバ 1 0066	ランドレース種	なし									
5月8日	ボーソーエル4 チバ 4 0174	ランドレース種	なし									
5月8日	ボーソーエル4 チバ 7 0259	ランドレース種	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
5月8日	ボーソーエル4 チバ 7 0266	ランドレース種	なし									
5月8日	ボーソーエル4 チバ 1 0262	ランドレース種	なし									
5月8日	ボーソーエル4 チバ 9 0833	ランドレース種	なし									
5月8日	ボーソーエル4 チバ 9 0834	ランドレース種	なし									
5月8日	ボーソーエル4 チバ 9 0857	ランドレース種	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
5月8日	ボーソーエル4 チバ 5 0894	ランドレース種	なし									
5月8日	ボーソーエル4 チバ 5 0908	ランドレース種	なし									
5月8日	ボーソーエル4 チバ 3 0920	ランドレース種	なし									
5月8日	ボーソーダブル ジェイク チバ 1 0819	大ヨークシャー種	なし									
5月8日	ツーロン ジェイク チバ 4 0828	大ヨークシャー種	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
5月8日	ボーソーダブル ツーロン チバ 1 085 1	大ヨークシャー種	なし									
5月8日	ボーソーダブル ツーロン チバ 5 086 4	大ヨークシャー種	なし									
5月8日	ユーロン ツーロン チバ 3 0887	大ヨークシャー種	なし									
5月8日	ユーロン ジェイク チバ 2 0911	大ヨークシャー種	なし									
5月8日	ジェイク ツーロン チバ 9 0920	大ヨークシャー種	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
5月8日	ユメサクラエース D チバ 2 0429	デュロック種	なし									
5月8日	ユメサクラエース D チバ 2 0430	デュロック種	なし									
5月8日	ユメサクラエース D チバ 3 0447	デュロック種	なし									
5月8日	ユメサクラエース D チバ 4 0454	デュロック種	なし									
5月8日	ユメサクラエース D チバ 1 0460	デュロック種	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
5月8日	ユメサクラエース D チバ 5 0462	デュロック種	なし									
5月8日	ビック ユメサクラ エース チバササキ 6 1292	デュロック種	なし									
5月8日	ユメサクラエース エ クスプレス チバササ キ 1 0180	デュロック種	なし									
5月8日	エクスプレス アイリ ス チバササキ 3 1332	デュロック種	なし									
5月8日	ユメサクラエース エ クスプレス チバササ キ 1 2019	デュロック種	なし									